37 若宮公園

新宿区の牛込地区は、明暦の大火の後に武士が移り住み、以後住宅地として今日に至っており、周辺には江戸城外堀跡、牛込見附門などの史跡がある。

「若宮公園」は、こうした地域の歴史性を考慮し、武家屋敷をイメージした和風デザインによる空間づくりを行い、江戸時代の牛込地区を思い起こせる公園として整備が進められたものである。

公園には、冠木門、漆喰塀、井戸廻り、四阿などが設けられ、植栽についても和風の趣をもった松、梅、竹などを植え込んで、風情のある景観を演出している。

また、公園の地下には雨水を貯水できる水槽を設置し、植栽への潅水に用いたり、敷地の高低差を生かして地下倉庫を設置し、リサイクル資源の一時保管場所とするなどの機能も備えている。

DATA・BOARD㊲

①東京都新宿区若宮町20番地
②面積：1,368.32㎡
③冠木門，四阿，井戸，ベンチ，地下倉庫，トイレ
④荒木田土，自然石，瓦，植栽，漆喰ほか

◉歴史・文化部門